

○事業目的

- ・高屋道路は新庄酒田道路の一部を形成
- ・災害等による通行止め時の代替路の確保
- ・山形県内陸部と沿岸部等地域間の交流・連携の促進
- ・拠点病院へのアクセス向上

○計画概要

起終点 : 自 : 山形県最上郡戸沢村大字古口
 至 : 山形県最上郡戸沢村大字古口

延長(開通済) : 3.4 km
 幅員 : 12.0 m
 道路規格 : 第1種第3級
 設計速度 : 80 km/h
 事業化 : 平成18年度
 用地着手 : 平成22年度
 工事着手 : 平成25年度

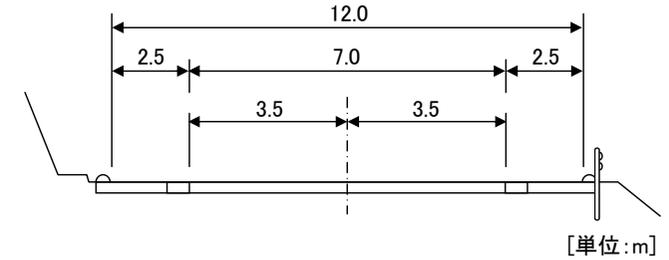
事業費・進捗率

	全体事業費 (うち用地費)	執行済み額 (うち用地費)	全体進捗率 (用地費)	H22再評価時 (用地費)
完成	132億円 (1億円)	18億円 (1億円)	14% (90%)	132億円 (1億円)

費用 123億円 (基準年における現在価値)
 便益額 193億円 (基準年における現在価値)

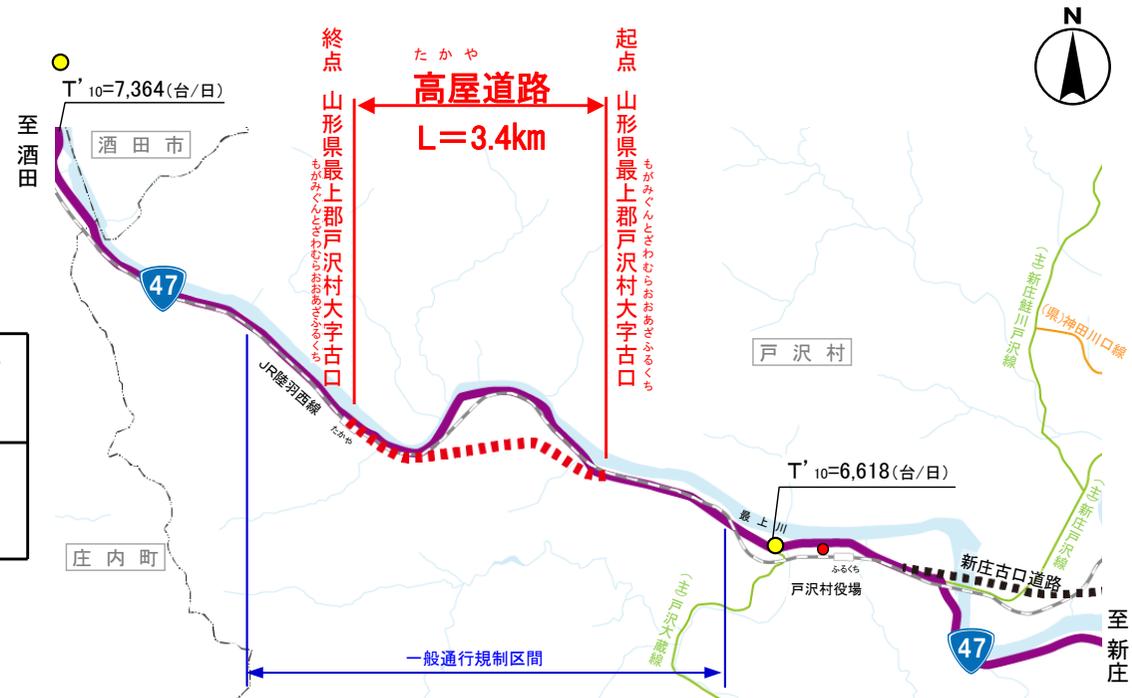


標準横断面図



- [高規格幹線道路凡例]
 評価対象区間(事業中)
 事業中
- [その他道路凡例]
 一般国道
 主要地方道
 一般県道
 ● H22センサス交通量

位置図



事業の進捗状況

国道47号 高屋道路 工事状況



事業の必要性 1

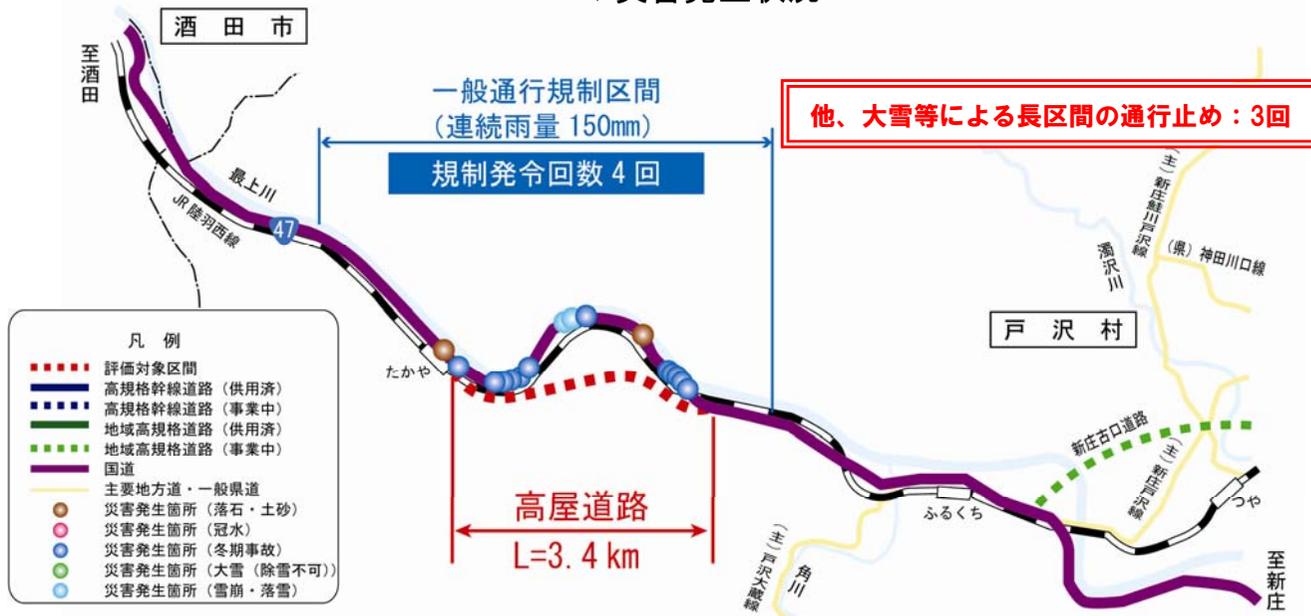
並行現道は災害が多発しており、頻繁に通行止めが発生

- ・並行現道には事前通行規制区間が存在。
- ・防災点検対象箇所への対応や道路のかさ上げを実施しているものの、現道では様々な災害が発生している。

災害要因	災害項目	発生回数 (S56～H22)	規制時間 (S56～H22)	災害発生による損失額（万円/日）	
				損失項目	
雨	落石・土砂	7回	2.8日	2,700万円/日	迂回による損失
雪	大雪(除雪不可)	1回	0.5日	2,100万円/日	冬期の迂回による損失
	雪崩・落雪	2回	0.03日		
	冬期事故	13回	1.0日		

資料：山形河川国道事務所

▼災害発生状況



▼国道47号の被災状況



事業の必要性 2

周辺に迂回路がなく、災害時等における代替路が不足

- ・最上地域は重要港湾酒田港までの物流ルートの重要な経由地となっているが、交通が寸断された場合、代替路がないため、多大な迂回を強いられる。
- ・新庄市～酒田市間の走行距離は約2.8倍、所要時間は約2.1倍になる。

▼リサイクル貨物の輸送ルート



資料: H22リサイクル企業アンケート結果

▼新庄～酒田間迂回経路



**大規模迂回
(迂回距離 3 倍)
を解消!**

※通行止め回数には通常期の事故による通行止めも含む

事業の必要性 3

確実な高次医療サービスへのアクセスが担保されていない

- ・最上地域には三次医療施設が立地しておらず、高次医療サービスを受けるため隣接地域と連携をしている。
- ・しかし、隣接地域とをつなぐ唯一の幹線道路が事故・災害により頻繁に通行止めとなっている。

●地域の目指す将来像

【第5次山形県保健医療計画】

山形県保健医療計画では、最上地方の救急医療のあり方として以下のように示されている

<最上地方での施策の方向>

- 圏域内における医療機関の連携に加え、村山地域等の三次医療を担う医療機関との連携についても検討を進める

<最上地方での主な施策>

- 圏域内において完結できない医療については、三次医療機能を有する県立中央病院、あるいは**日本海総合病院との連携**を強化し、患者のスムーズな搬送・受け入れが可能な体制の整備に努める

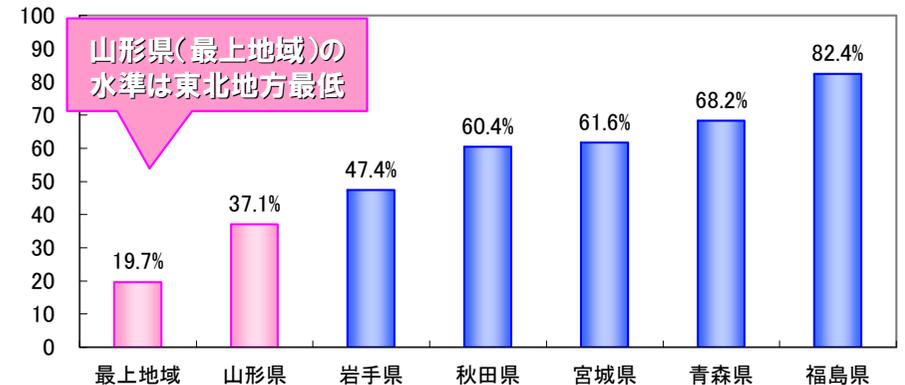


▼新庄-酒田間の交通ネットワーク



※通行止め回数には通常期の事故による通行止めも含む

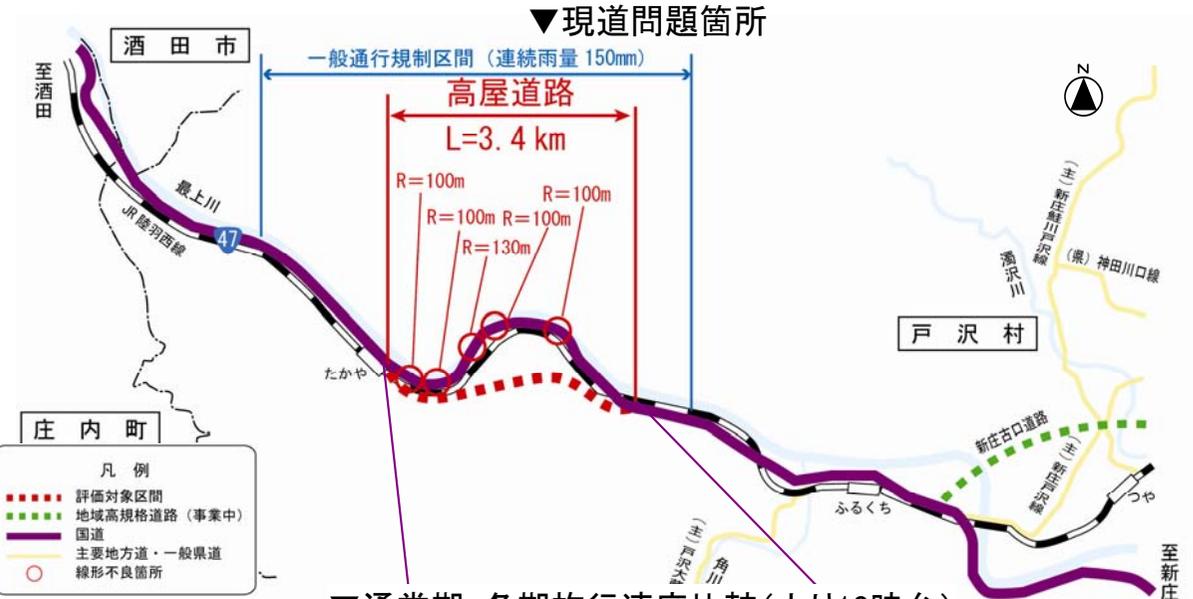
▼一次緊急輸送道路のダブルネットワーク率(H22.3末)



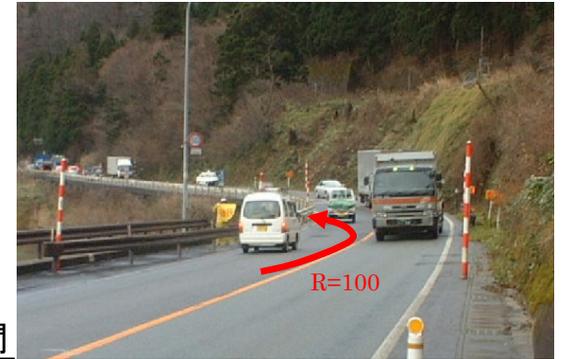
事業の必要性 4

冬期の定時性・安全性の低い現道

- ・速度低下・事故など問題発生要因となる線形不良箇所が多数存在。
- ・最上地域は東北でも有数の豪雪地帯であり、国道47号では冬期の積雪や路面凍結により速度が低下し、定時性が確保できない。
- ・更に冬期は事故が増加するなど安全性も確保されていない。

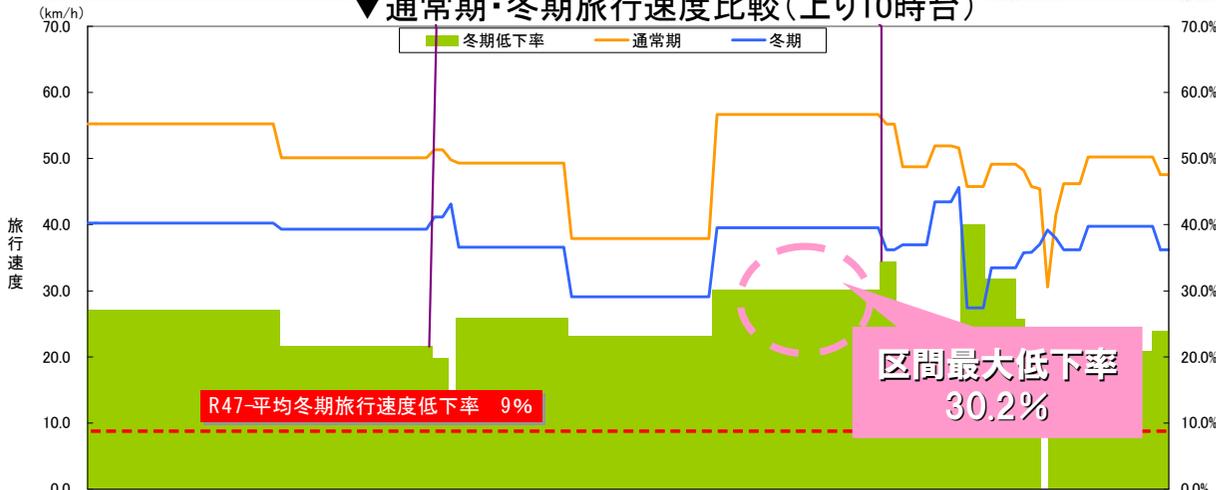


資料: 事故統合データベース



現道の線形不良区間

▼通常期・冬期旅行速度比較(上り10時台)



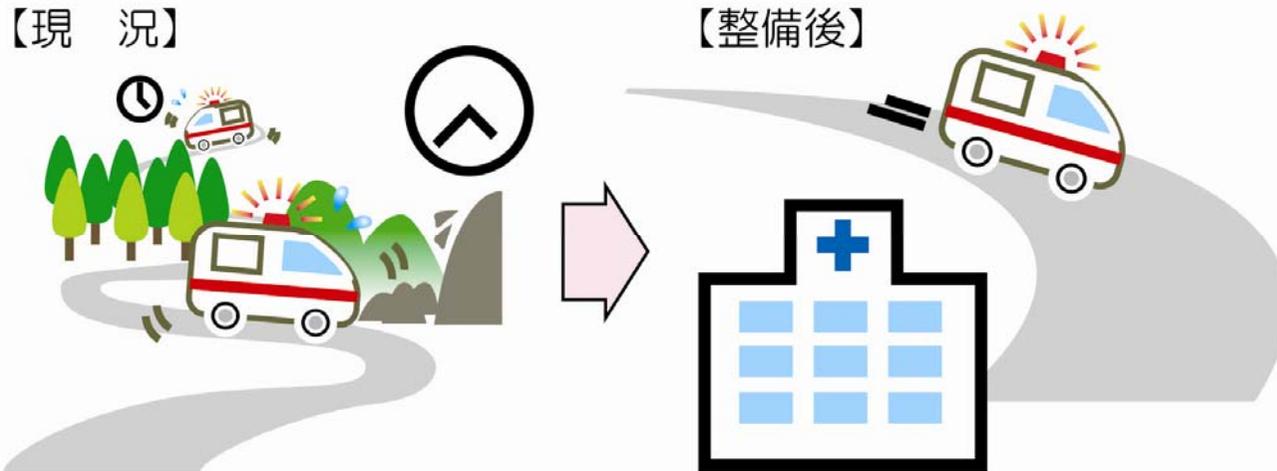
事故発生状況

事業の必要性 5

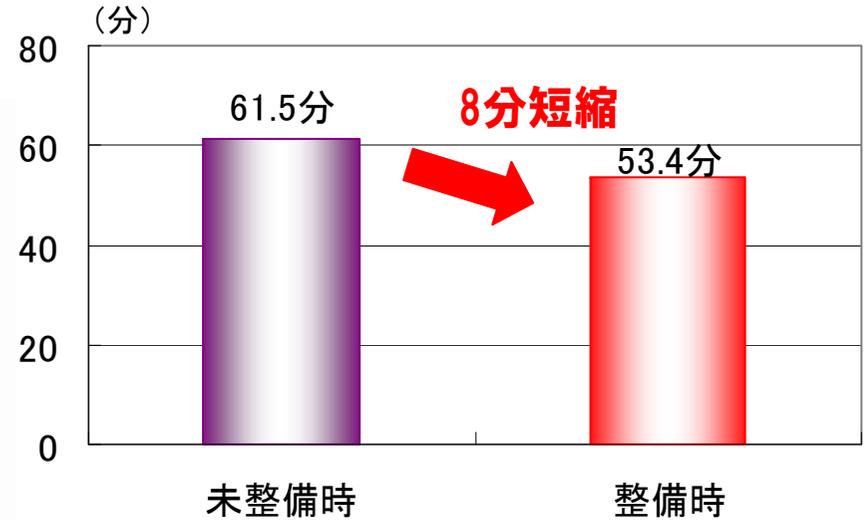
期待される整備効果の例

- ・災害危険箇所を回避。
- ・線形不良箇所が回避され、冬期を含み安定した走行性を確保。
- ・速達性向上による高次救急搬送体制や物流効率化の支援。(新庄～酒田間約10分短縮)

▼危険箇所回避・走行性確保イメージ



▼新庄病院～日本海総合病院間所要時間の変化



※規制速度を用いて算出
未整備時: 現況ネットワーク
整備時: 新庄古口道路、高屋道路整備時